

"Tone Momentum"
小林洋子 Piano 津上研太 alto sax

2023 01月14日(土)
開場 13:00 afternoon live
開演 13:30
(2ステージ入替無)(1drink=600~)
MC=3300+2drinks order

CAFE **BEULMANS**

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



津上研太

1965年8月20日生まれ。学生時代より大友義雄氏(Sax)、ジョージ大塚氏(Ds)に師事し、1987年ジョージ大塚 WE THREE、古澤良治郎パパラコバンドでプロデビュー。以来、古澤良治郎(Ds)、山下洋輔(Pf)綾戸智絵(Vo)、中本マリ(Vo)、忌野清志郎(Vo)、坂田明(Sax)、上々颱風、ゴンチチ、大友良英(Gt)等共演したミュージシャンは多数。現在は渋谷毅 orchestra、清水くるみバンド、村田陽一 orchestra、市野元彦 Time Flows quartet 等、多岐にわたるグループやセッションで活動中。また2000年夏に旗揚げしたリーダーバンド「BOZO」では作曲・編曲を手がける。津上研太(Sax)、南博(P)、水谷浩章(Bass)、外山明(Ds)のメンバーによるサウンドは、骨太で、かつエレガントさを兼ね備え、都内を拠点として精力的な活動を行っている。2002年8月21日、BOZO1stアルバム「1st」をBody ElectricRecordsよりリリース。2005年10月にセカンドアルバム「DUENDE」、2007年にサードアルバム「Red Context ~ anthology of live2007」、2009年には4thアルバム「Kenta Tsugami BOZO&phonolite ensemble」をewe records jazzからリリース。その他、2010年には渋谷毅(P)とのデュオアルバム「無銭優雅」(carco 0013)をリリースした。

小林洋子

4歳の頃よりピアノのレッスンを始め、後にバロック及び現代音楽に関心を持つようになる。東京音楽大学ピアノ科にて鈴木恭代氏、弘中孝氏に師事、その頃よりJazz Improvisation(即興)、Composition(作曲)に興味を持つ。卒業後、ジャズピアノを辛島文雄氏に師事。自己のTRIOを結成し、オリジナル曲を中心に活動を開始する。吉田哲治(tp)氏率いる吉田 quartet、FIVESに参加。その後今泉裕(ss)カルテットに参加する。共演ミュージシャンは津村和彦、永田利樹、望月英明、佐野康夫、藤井信雄 etc.2001年、ファーストアルバム『LITTLE THINGS』をリリース。吉野弘志(b)、堀越彰(ds)2005年に鈴木徹大(gt)とのDuo『LITTLE THINGSII』を発表。2008年より同Duo<B・B・STREEP>を軸としてトリオ、カルテット、クインテットでの活動も始動。著書に「クラシック・イン・ジャズ」2巻・3巻(共著)があり、「コンテンポラリー・ジャズピアノ」3巻(中央アート出版)にも協力している。2012年初頭、完治は難しいとされる難病「音楽家のジストニア」Musician's Dystoniaと診断されるも、2018年7月にライブ復帰を果たす。現在もリハビリは続けている。同年The Third Tribeドラマー池長一美氏とのDUOユニットを結成し、2019.05.01「Nearly Dusk」(Time Machine Record)をrelease。2020年秋、初の solo album「BEYOND THE FOREST」をリリース。また、新たに自己のカルテット(小林洋子 pf 多田誠二 as 加藤真一 ds 角田健 ds)を結成し、2020年11月より始動する。